



持続可能な農業の実現に向けた農業生産基盤の保全に関する研究

生物資源科学部 助教 上野 和広

農業を行うためには水が必要です。水は雨として地上に降り注ぎますが、農業の都合に合わせて降ってくれるわけではありません。必要な時に必要な量の農業用水を農地へ供給するためには、水を貯める、運ぶ、取り入れるなどの役割を有する農業水利施設が不可欠です。これまでにたくさんの施設が整備され、農業用水の安定供給を通して農業を支えてきました。しかし、それら施設の多くは戦後の食糧増産時期や高度経済成長期に整備されたことから、長期間の供用に伴う老朽化が現在問題になっています。

こうした課題に対処するため、施設の状態を把握するための診断、将来の老朽化を食い止めるための予防対策、老朽化した施設の機能を回復するための補修・補強に関連する技術開発を行っています。農業を支える農業水利施設の保全を通し、農業の発展や豊かな農村地域の形成へ貢献したいと思っています。

